

あさひ見聞録



旭市公式LINE



旭市公式フェイスブック



旭市公式Instagram



旭市公式YouTubeチャンネル



小さな消防士が出動

4/27

わくわく消防ひろば

新しい庁舎でイベントを初開催

火災予防の啓発と市民に消防を身近に感じてもらうため、4月に開庁した消防本部東部分署で「わくわく消防ひろば」が開催されました。

消防車両の展示や消防服での記念撮影、水消火器を使った消火体験などのコーナーのほか、消防隊による訓練のデモンストレーションも披露され、間近で見る消防車両や消防士の迫力ある動きを、たくさんの方が興味深く見ていました。

4/27

海岸減災林植樹祭2025～未来を守る海岸減災林～

震災による津波の教訓を次世代につなぐ

津波への減災効果を高めて災害に強いまちにするため、飯岡海岸で植樹祭が開催され536人が参加しました。参加者は、減災林の役割や植え方などを教わった後、クロマツやタブノキなど9種類ある3,000本の苗木を、成長を願いながら植樹しました。



苗木を丁寧に植える

4/13

ものづくりの達人を目指す

発明クラブの活動がスタート



作り方を教わる参加者

旭青少年発明クラブの開始式が、海上庁舎東館の発明クラブ工作室で行われ、第43期生が参加しました。この日は、親子で紙コップ飛行機作りに挑戦。うまく飛ばす方法を考えながら、ものづくりを楽しんでいました。

4/21

地域社会の活性化を目指して

三井住友海上火災保険(株)と協定を締結



連携して地域の課題に取り組む

損害保険会社があるノウハウを活用し、地域が抱える課題解決を図ることを目的に、包括的な連携協定を締結しました。地域活性化と市民サービス向上のため、SDGsの推進を通じた地域企業の支援などに取り組めます。

4/25

企業と就職希望者のマッチングの場

合同企業説明会2025

旭市雇用対策協議会が主催する合同企業説明会が東総文化会館で開催され、市内の企業26社と就職を希望する高校生など、287人が参加しました。参加者は各企業のブースを回り、仕事内容などを真剣な表情で聞いていました。



企業の説明を受ける高校生

4/25~27

日本代表の座をかけて

若きトップ選手たちが奮闘

アジアユースと世界ユース卓球選手権大会の女子日本代表を決定する選考会が、総合体育館で開催されました。

15歳・18歳以下の部に各12人が出場し、3日間にわたり激しい攻防が繰り広げられました。



気迫のこもった一打